

「力強い農業」の実現への取り組み

～「農業所得20%増大」と「新規担い手倍増」の実現～

～農業所得の増大に向けた取り組み～

JAバンク北海道の多様な農業資金

JAバンク北海道は、貸付対象者や資金用途に応じ、さまざまな資金を設けています。

平成28年度は、8月に全道JA統一要綱資金として、農業後継者や中核農業者を対象に、経営の高度化に向けた投資環境づくりや経営安定化の支援を目的とする「JA農業後継者応援資金」、「JA中核農業者応援資金」、「JA担い手経営対策資金」の3資金を創設しました。

また、12月には、畜産経営等生産物の販売サイクルが1年を超える経営体を対象に、肥育素牛の導入等に必要となる運転資金として「JA畜産等経営資金」・「信連畜産等経営資金」を創設するなど、JAバンク北海道が一体となって農業担い手等への金融対策強化に取り組んでおります。

【道内JA統一資金】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
JAフルスペックローン	農機具や格納庫など、比較的小口の設備資金	58,715
JA農業経営緊急支援資金	飼料費などの生産資材の高騰あるいは災害などにより緊急に必要となる中・長期運転資金	10,579
JA農業経営サポートローン	「経営所得安定対策」に係る交付金等入金までの間に必要となる運転資金	86
JA農業経営ステップアップローン	農業経営に必要な設備資金や中・長期運転資金	12,852
JA営農応援ローン	農業経営に必要な短期運転資金	768
JA新規就農応援資金	新規就農者の農業経営にかかる設備・運転資金	108
JA再生可能エネルギー施設等資金	再生可能エネルギー利用の取組みを支援するための発電・蓄電設備取得資金	272
JA農業後継者応援資金	既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	46
JA中核農業者応援資金		
JA担い手経営対策資金	既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	56
JA畜産等経営資金	繁殖牛導入等に必要となる長期運転資金 初生牛(素牛)の育成・肥育等に必要となる運転資金	平成28年12月創設

【北海道信連独自資金（農家組合員向け）】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
農業経営ステップアップ資金	農地・施設・機械の取得等、農業経営改善に要する資金	3,747
信連 新規就農者資金	新規就農者が、農業経営を行っていく際に必要となる資金(営農資金・住宅資金)	224
信連 農業後継者応援資金	既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	1,193
信連 中核農業者応援資金		
信連 農業法人経営応援資金	農業法人が、農業経営を行っていく際に必要となる資金(運転資金・機械・設備資金)	1,107
信連 担い手経営対策資金	既往農業負債の借換並びに農業経営に必要な設備投資資金	94
信連 畜産等経営資金	繁殖牛導入等に必要となる長期運転資金 初生牛(素牛)の育成・肥育等に必要となる運転資金	平成28年12月創設

【北海道信連独自資金（総合JA向け）】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
農業経営緊急支援資金	飼料費などの生産資材の高騰あるいは災害などにより、緊急に必要となる運転資金について、JAが農業者の皆さまにご融資しようとする場合に、その原資をJAに融通する資金	6,411
共同利用施設等設備資金	組合員が利用する共同利用施設等をJAが建設するための設備資金	22,399

当会では独自資金の他に、制度資金、受託資金も取り扱っております。

【制度資金取り扱い状況】

(単位：百万円)

資金名	残高
農業近代化資金	3,537

【受託資金取り扱い状況】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
日本政策金融公庫 (農林水産事業)	生産力の維持増進・食料の安定供給の確保に必要な資金をお取り扱いしております。	210,809
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	教育を受けるために必要な資金をお取り扱いしております。	601
住宅金融支援機構	災害関連融資等政策的に重要なものを除いて、原則として新規のお取り扱いはしていません。	19,678



「力強い農業」の実現への取り組み

～「農業所得20%増大」と「新規担い手倍増」の実現～

～担い手の確保・育成に向けた取り組み～

農業法人・農業者向けフォーラム等の開催

フォーラムは、農業法人・農業者への支援に向けた取り組みの一環として、JAバンク北海道が主催し、JAグループ北海道が一体となって開催しているものです。

農業法人経営者や個人農業者を対象に、農業経営を考える上で一助となるようなソフト面での機能還元を目的に、11月に札幌でフォーラムを開催いたしました。また、より実務的な経営課題をテーマに全道5地区にて、セミナーも開催いたしました。

今後も、フォーラム等の開催を通じ、農業法人・農業者の方々とJAグループとの、より一層の関係強化を目指してまいります。

〈フォーラム開催内容〉

「JAグループ北海道 農業経営フォーラム」

平成28年11月17日（木） 於：札幌パークホテル

参加者 253名

①演 題：「北海道農業の魅力の再発見と発信」

講 師：(株)クリエイティブオフィスキュー 代表取締役 鈴木 亜由美氏

②演 題：「北海道農業に求められるマーケティング発想」

講 師：学習院女子大学 名誉教授 江口 泰広氏

〈セミナー開催内容〉

平成29年1月～2月にかけて全道5地区（札幌・岩見沢・旭川・帯広・北見）にて、「人材育成・雇用・労務・税務」といった農業法人の経営課題をテーマとして、税理士・社会保険労務士・経営コンサルタントの他、地元農業法人経営者等を講師に招きセミナーを開催いたしました。（参加者 5地区合計335名）



〈農業経営フォーラムの様子〉



〈農業法人セミナーの様子〉

JAグループ北海道 担い手確保・育成支援事業の実施

「農業所得20%増大」と「新規担い手倍増」の実現に向けて、「JAグループ北海道 担い手確保・育成支援事業」として①農家後継者親元就農支援、②農家・農村・農業体験支援、③ICT導入支援および、④農業経営コンサルタントの強化に取り組んでおります。

JAバンク北海道サポート事業の実施について

当会は、北海道農業や農業担い手を支援するため、平成26年度より「一般社団法人JAバンク北海道サポート基金」を設立し、新たに『JAバンク北海道サポート事業』を実施しております。

この事業は、道内のJAバンクから農業資金および住宅ローンの融資を受ける農業者・組合員に対し利子の助成を行うことにより借入負担の軽減を図り、その経営をバックアップするものです。さらに農業担い手ニーズの調査・研究や環境に配慮した地域社会の実現に繋がる事業・地域貢献活動等幅広く北海道農業をサポートする事業に取り組めます。

～農業融資基盤の整備に向けた取り組み～

JAの融資体制強化への取り組み

JAバンク北海道では、農業者の経営状況に応じた融資体制強化のため、融資対応の一層の迅速化と高度化に取り組んでおります。

JAバンク北海道農業融資専門委員会・地区戦略会議の取り組み

JAバンク北海道では「JAバンク北海道農業融資専門委員会」や各地区戦略会議にて、農業資金の企画や戦略的課題への取り組みを協議しております。

専門委員は地域事情に精通し専門的知識を有するJA実務者等により構成し、施策検討等を行っております。

また、各地区に設置された戦略会議（全体会議・農業融資部会）では、JAバンク担い手金融リーダー（※）を中心に地区の実情にあわせた協議を行っております。

なお、JAバンク北海道では、職員の実務処理能力・融資渉外能力の向上および農業融資に関する知識の習得を図るため、「JAバンク農業金融プランナー」資格制度の取得に取り組んでおり、現在、650名が資格を取得しております。

※JAバンク担い手金融リーダー

農業金融実務の専門家として設置を進めてきたもので、現在、271名が道内のJAで活躍しております。

